

精密減速機『RV™』シリーズ生産累計 500万台達成

ナブテスコ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：小谷 和朗）精機カンパニーでは、本年4月、主力製品である精密減速機 VIGODRIVE『RV』シリーズの生産累計 500万台を達成しました。

同製品は、プラノセントリック方式の減速機構を採用した高精度制御用減速機です。同時かみ合い歯数が多く、小型・軽量ながら剛性が高く、過負荷に強いという特徴があります。また、バックラッシュ・回転振動・慣性モーメントが小さいため、加速性能がよく滑らかに動き、正確な位置精度が得られ、「産業用ロボット」をはじめ「工作機械」「組立装置」「搬送装置」等の分野で幅広く採用されています。特に、産業用ロボット分野での世界シェアは60%を誇り、世界中の産業用ロボットに当社の製品が採用されています。

1985年の生産開始から20年目の2005年に累計200万台を達成し、近年では、ロボット用減速機の最新主力モデル『RV』Nシリーズや使いやすさを追求したギヤヘッド製品『RD2』シリーズ、『RS』シリーズを開発し、多くのお客さまにご支持いただき、累計500万台達成の運びとなりました。

今後とも精密減速機のトップメーカーとして、これまで培った技術と知見でロボット技術の発展に貢献し、また一般産業分野でもお客さまのお役にたてるように製品の改善、改良に取り組んでまいります。